平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年８月６日

上 場 会 社 名　　ＡＯＣホールディングス株式会社　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　5017　　URL　http://www.aochd.co.jp/
代　　表　　者　(役職名)取締役社長　　(氏名)関屋　文雄
問合せ先責任者　(役職名)ＩＲ・広報部長　　(氏名)岩本　巧　　(TEL)(03)5463-5065
四半期報告書提出予定日　　平成25年８月12日　　配当支払開始予定日　　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	128,651	△29.8	△2,998	－	△3,305	－	△3,273	－
25年３月期第１四半期	183,243	23.7	△10,464	－	△11,288	－	△20,661	－

（注）　包括利益　　26年３月期第１四半期　　△185百万円(－%)　　25年３月期第１四半期　△19,307百万円(－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
26年３月期第１四半期	△42　40	－
25年３月期第１四半期	△267　58	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	351,716	80,467	22.9
25年３月期	360,891	81,116	22.5

（参考）　自己資本　　26年３月期第１四半期　80,380百万円　　25年３月期　81,036百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
25年３月期	－	0　00	－	6　00	6　00
26年３月期	－				
26年３月期(予想)		0　00	－	6　00	6　00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
第２四半期(累計)	321,000	△13.5	△2,800	—	△3,800	—	△3,800	—	△49　21
通期	710,000	△9.0	4,400	184.2	1,200	△63.4	1,400	—	18　13

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

第２四半期連結累計期間の業績予想は、前回発表(平成25年５月14日)を見直しています。通期の業績予想については、前回発表を据え置いています。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　有

新規　―社（社名）　　、除外 1社（社名）Norske AEDC AS

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	78,183,677株	25年３月期	78,183,677株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	966,076株	25年３月期	966,076株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	77,217,601株	25年３月期１Ｑ	77,217,661株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.３「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
（継続企業の前提に関する注記）……8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）……8
（セグメント情報等）　……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

［概況］

当第１四半期連結累計期間における原油価格（ドバイ原油）は、期初１バレルあたり107ドル台で始まりましたが、欧州・中国経済の先行き懸念や石油需給の緩和などを背景に下落し、4月中旬には100ドルを割り込みました。その後は、100ドルを挟んで推移し、この結果、期中平均は約101ドルとなりました。

（原油価格、為替レートの状況）

	前第１四半期 連結累計期間	当第１四半期 連結累計期間	増減
ドバイ原油（ドル／バレル）	106.2	100.8	△5.4
為替レート（円／ドル）	80.2	98.8	18.6

このような事業環境の下、富士石油㈱は、袖ケ浦製油所において５月から６月にかけて４年に一度実施する大規模定期修理を行いました。同社袖ケ浦製油所での原油処理量は、前期に比して982千KL減の1,073千KL、同社による石油製品及び石油化学製品等の販売数量は701千KL減の1,316千KLとなりました。

アラビア石油㈱は、クウェイト石油公社との長期原油売買契約に基づき、日量22.4千バレルの原油を販売するとともに、ノルウェー領北海産原油を日量0.1千バレル販売しました。

こうした状況のもと、当第１四半期連結累計期間の業績は下記のとおりとなりました。売上高は、前年同期比545億91百万円減収の1,286億51百万円となりました。営業損失は、前年同期比74億66百万円改善の29億98百万円となりました。経常損失は、前年同期比79億82百万円改善の33億5百万円となりました。四半期純損失は、前年同期比173億88百万円改善の32億73百万円となりました。

なお、当第１四半期連結累計期間より、当社の事業セグメントは単一セグメントとなりましたので、セグメント別の記載は省略しております。

（２）財政状態に関する説明

（流動資産）

流動資産は、前連結会計年度末と比べ38億72百万円減少の2,243億98百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少346億53百万円、たな卸資産の増加217億15百万円、未収入金の増加80億58百万円であります。

（固定資産）

固定資産は、前連結会計年度末と比べ53億2百万円減少の1,273億17百万円となりました。主な要因は、繰延税金資産の減少138億56百万円、その他の増加106億97百万円であります。

（流動負債）

流動負債は、前連結会計年度末と比べ42億12百万円減少の2,327億15百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加288億69百万円、短期借入金の減少186億74百万円、未払揮発油税の減少73億92百万円、未払金の減少57億45百万円であります。

（固定負債）

固定負債は、前連結会計年度末と比べ43億12百万円減少の385億33百万円となりました。主な要因は、その他の減少46億円であります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ6億49百万円減少の804億67百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少37億37百万円、為替換算調整勘定の増加29億53百万円であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回予想（平成25年5月14日発表）と比較して、主に第１四半期連結累計期間において製品マージンが悪化したこと等を勘案して、第２四半期連結累計期間の業績予想を修正しました。

本連結業績予想では、第２四半期累計期間平均で、原油価格（ドバイ原油）を100ドル／バレル、為替レートを100円／ドルと想定しております。

第２四半期連結累計期間の売上高は前回予想比微増の3,210億円となるものの、製品マージンの悪化等により営業損失は28億円（前回予想比12億円減益）、経常損失は38億円（同6億円の減益）、四半期純損失は38億円（同8億円の減益）となる見通しです。

なお、通期の業績につきましては前回予想を修正しておりません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,140	13,975
受取手形及び売掛金	99,985	65,331
有価証券	134	133
たな卸資産	96,378	118,094
未収入金	11,386	19,445
繰延税金資産	163	1
その他	7,082	7,416
流動資産合計	228,271	224,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,105	11,637
油槽（純額）	2,415	2,954
機械装置及び運搬具（純額）	31,942	30,513
土地	51,080	51,080
建設仮勘定	507	1,387
その他（純額）	272	247
有形固定資産合計	100,325	97,821
無形固定資産		
ソフトウエア	961	908
その他	25	24
無形固定資産合計	987	932
投資その他の資産		
投資有価証券	10,772	11,202
長期貸付金	1,032	1,032
繰延税金資産	13,856	―
その他	6,045	16,742
貸倒引当金	△400	△415
投資その他の資産合計	31,306	28,563
固定資産合計	132,619	127,317
資産合計	360,891	351,716

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	51,697	80,567
短期借入金	98,293	79,619
1年内返済予定の長期借入金	33,613	33,674
未払金	21,240	15,494
未払揮発油税	23,935	16,543
未払法人税等	339	226
貸付契約関連費用引当金	55	39
関係会社整理損失引当金	2,108	―
その他	5,644	6,551
流動負債合計	236,928	232,715
固定負債		
長期借入金	19,540	18,664
繰延税金負債	9,433	9,322
退職給付引当金	3,185	3,129
役員退職慰労引当金	252	199
特別修繕引当金	2,174	2,178
修繕引当金	3,223	4,604
その他	5,033	433
固定負債合計	42,845	38,533
負債合計	279,774	271,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,467	24,467
資本剰余金	57,215	57,215
利益剰余金	6,940	3,203
自己株式	△1,239	△1,239
株主資本合計	87,384	83,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△22	104
土地再評価差額金	2	2
為替換算調整勘定	△6,328	△3,375
その他の包括利益累計額合計	△6,348	△3,267
少数株主持分	80	87
純資産合計	81,116	80,467
負債純資産合計	360,891	351,716

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	183,243	128,651
売上原価	192,245	130,597
売上総損失（△）	△9,002	△1,945
探鉱費	28	－
販売費及び一般管理費	1,433	1,053
営業損失（△）	△10,464	△2,998
営業外収益		
受取利息	26	8
受取配当金	83	65
為替差益	29	758
タンク賃貸料	53	34
その他	37	54
営業外収益合計	230	921
営業外費用		
支払利息	757	624
持分法による投資損失	48	112
タンク賃借料	45	50
その他	203	440
営業外費用合計	1,054	1,228
経常損失（△）	△11,288	△3,305
特別利益		
事業譲渡益	－	200
特別利益合計	－	200
特別損失		
固定資産除却損	0	117
減損損失	7,982	－
探鉱開発投資勘定引当金繰入額	4,073	－
特別損失合計	12,055	117
税金等調整前四半期純損失（△）	△23,344	△3,223
法人税、住民税及び事業税	1	0
法人税等調整額	△2,690	42
法人税等合計	△2,688	42
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△20,656	△3,266
少数株主利益	5	7
四半期純損失（△）	△20,661	△3,273

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△20,656	△3,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△325	127
為替換算調整勘定	1,295	2,349
持分法適用会社に対する持分相当額	378	603
その他の包括利益合計	1,349	3,080
四半期包括利益	△19,307	△185
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,312	△192
少数株主に係る四半期包括利益	5	7

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	石油・ガス開発／販売事業	石油精製／販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,865	157,377	183,243	―	183,243
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	25,865	157,377	183,243	―	183,243
セグメント損失(△)	△487	△10,811	△11,299	10	△11,288

(注)１　セグメント損失(△)の調整額10百万円には、セグメント間取引消去180百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△170百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「石油・ガス開発／販売事業」セグメントにおける減損の兆候が認められた資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しています。

なお、当該減損損失の計上額は、前第１四半期連結累計期間においては7,982百万円です。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループは単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、セグメント情報における報告セグメントを従来「石油・ガス開発／販売事業」「石油精製／販売事業」の２区分としていましたが、当第１四半期連結累計期間から単一セグメントに変更することとしました。

これは「石油・ガス開発／販売事業」における連結子会社を売却したこと、また平成25年10月１日付で当社の完全子会社である富士石油株式会社を吸収合併することなどの事業の再構築を行う結果、「石油・ガス開発／販売事業」の当社グループにおける事業規模・業績等が相対的に小さいものとなることに伴い、当社グループの管理手法を変更するためです。